



一般 全国道路標識・標示業東京都協会
社団法人

会報

NEWSLETTER

2020.AUG.
VOL.30

TOPICS

道路標識委員会
防災・減災対策について

路面標示委員会
路面標示について

防護柵委員会
車両防護柵の重要性について
交差点部周辺の車両防護柵の設置推進

施工管理委員会
抵抗板付鋼製杭基礎について



一般 全国道路標識・標示業東京都協会
社団法人

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<http://www.zenhyo-tokyo.com/>



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
副会長 高橋 英司

2020年にオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることを楽しみにしていらっしゃった方も多数おられたことと思いますが、新型コロナウイルスの感染拡大により残念ながら延期となってしまいました。感染リスク回避のためにあらゆる面で脅威や閉塞感を感じておられるのではないのでしょうか。約100年前に世界中で大流行したインフルエンザ、いわゆるスペイン風邪をご存じだと思いますが、終息までおおよそ3年の月日を要したと記録されております。今回のコロナウイルスも同様に今後、第二波、第三波の感染拡大の可能性があるとされています。各社で十分にご留意されているとは思いますが、感染症対策のための防御が必要となり、コロナありきで日常を過ごさなければならず、油断できない状態が続くことになるため一日も早く特效薬が待たれるところであります。

政府は今までにない対策を打ち出しており、かつて例にないほどの費用を拠出し、今後もかなりの予算を今回のコロナ対策として計上しています。当然ながら今回のことで税収に対する政策も変わってくると思われれます。私どもの関わっている建設業にも少なからず影響は出てくると思われれますが、経済の活性化、復活は公共事業無くしてあり得ません。協会としても役員・委員一丸となってあらゆる方面への要望、啓蒙活動を継続して進めてまいりますので、協会員の皆様におかれましてはこれからも東京都協会の活動にご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり会員各社の皆様方の御発展と、ご家族のご健勝を心より御祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
新会員紹介	15
正会員名簿	16
賛助会員名簿	18
広告	19

ここ数年来、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、令和元年台風第15号・19号、直近では7月に発生した線状降水帯による九州から中部各地の集中豪雨など、気候変動の影響等により激甚な災害が頻発している状況を鑑み、災害から国民の命と暮らしを守るために、これまでの教訓や検証を踏まえた、抜本的かつ総合的な防災・減災対策を講じる必要があります。

東京都におかれましても、オリンピック・パラリンピックを翌年に控え、防災意識の向上や、都民の理解や共感を得ていくこと、また国内外から訪れる旅行者のために、わかりやすい情報を積極的に発信する必要があります。

これまでの取組

東京都では都市整備局を中心として、避難場所、避難道路を指定し、これまで着実に運用されております。
 【避難場所】東京都区部の避難場所は、地震火災から住民の生命を守るため、火災が鎮火するまで待つ場所として指定されています。平成30年6月の第8回指定見直しで213箇所となりました。
 【避難道路】避難道路は、震災時に避難場所まで遠距離避難を余儀なくされる地域等にお住いの皆さんが、指定された避難場所へ安全に避難するため、指定しているもので、14系統、54.1kmとなっています。
 以下の事例は、現在各地に設置されている標識、サイン、標示の事例です。

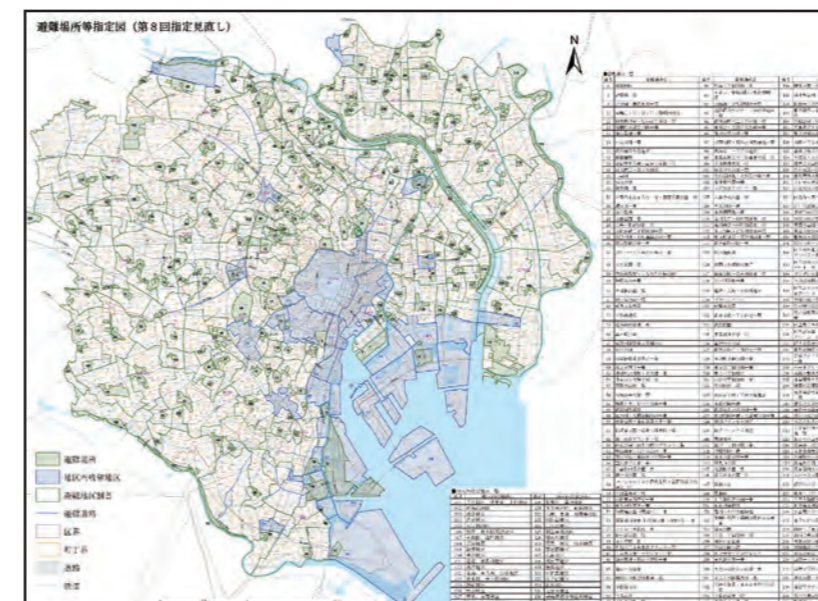


課題

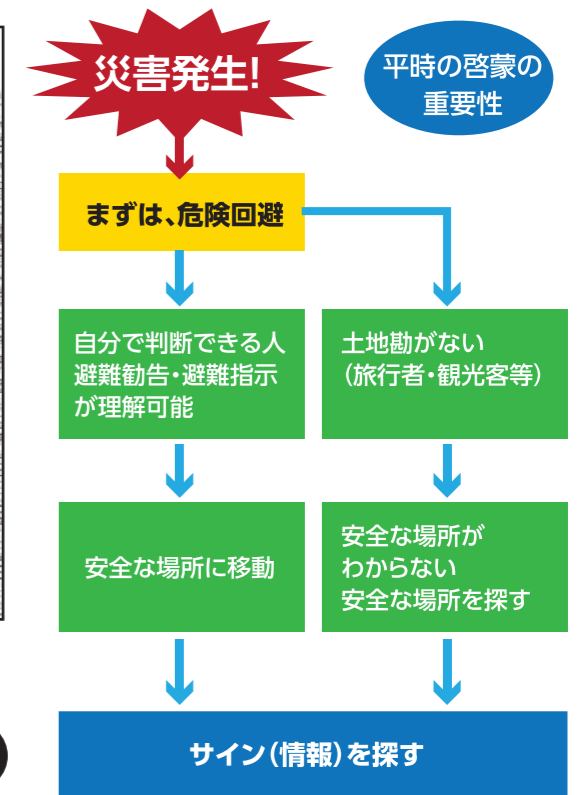
- ① 多言語化の推進 → 訪日外国人旅行者への情報提供不足
避難場所が分からない
- ② 老朽化の標識の更新 → 老朽化により災害時に影響を受け、サインとしての機能を果たさなくなる。
老朽化により倒壊し、2次災害発生の恐れがある。

これからの取組と提案

- ① 【避難場所】への誘導が効果的であるか、点検検証する。(多言語化対応、ピクト表記等)
- ② 【避難場所】への誘導施設の点検調査を定期的に行う。(老朽化対策等の維持管理)
- ③ 【避難場所】への誘導とハザードマップや潮位標識等が効率的に連動しているか検証する。
- ④ 【避難場所】への誘導をより効果的に行うため、機能及びライフサイクルコストに配慮した製品・工法を提案する。



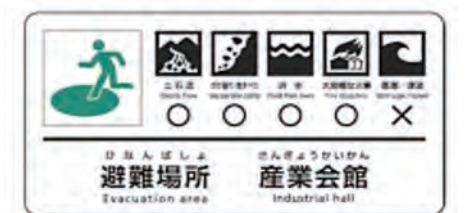
避難場所等指定図(東京都都市整備局HPより引用)



わかりやすい表記が必要

ピクト表記の重要性

近年では、想定を超えた地震や風水害が多発しております。災害の種類や規模によっては、避難場所が使えなくなる等の事象が発生しており、避難場所の種類を周知するためのピクト表記が重要視されています。

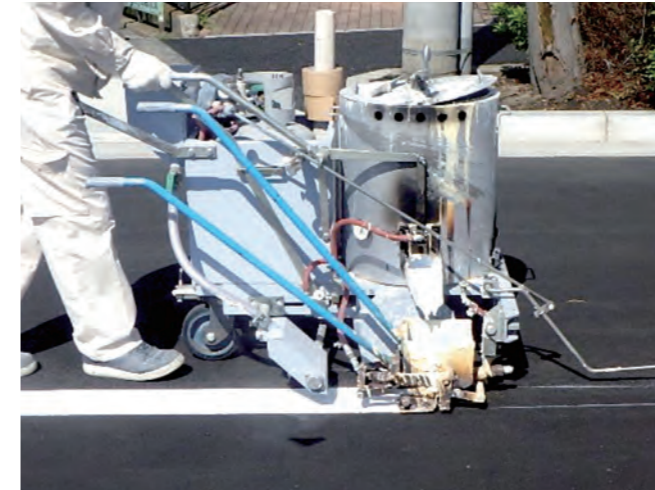
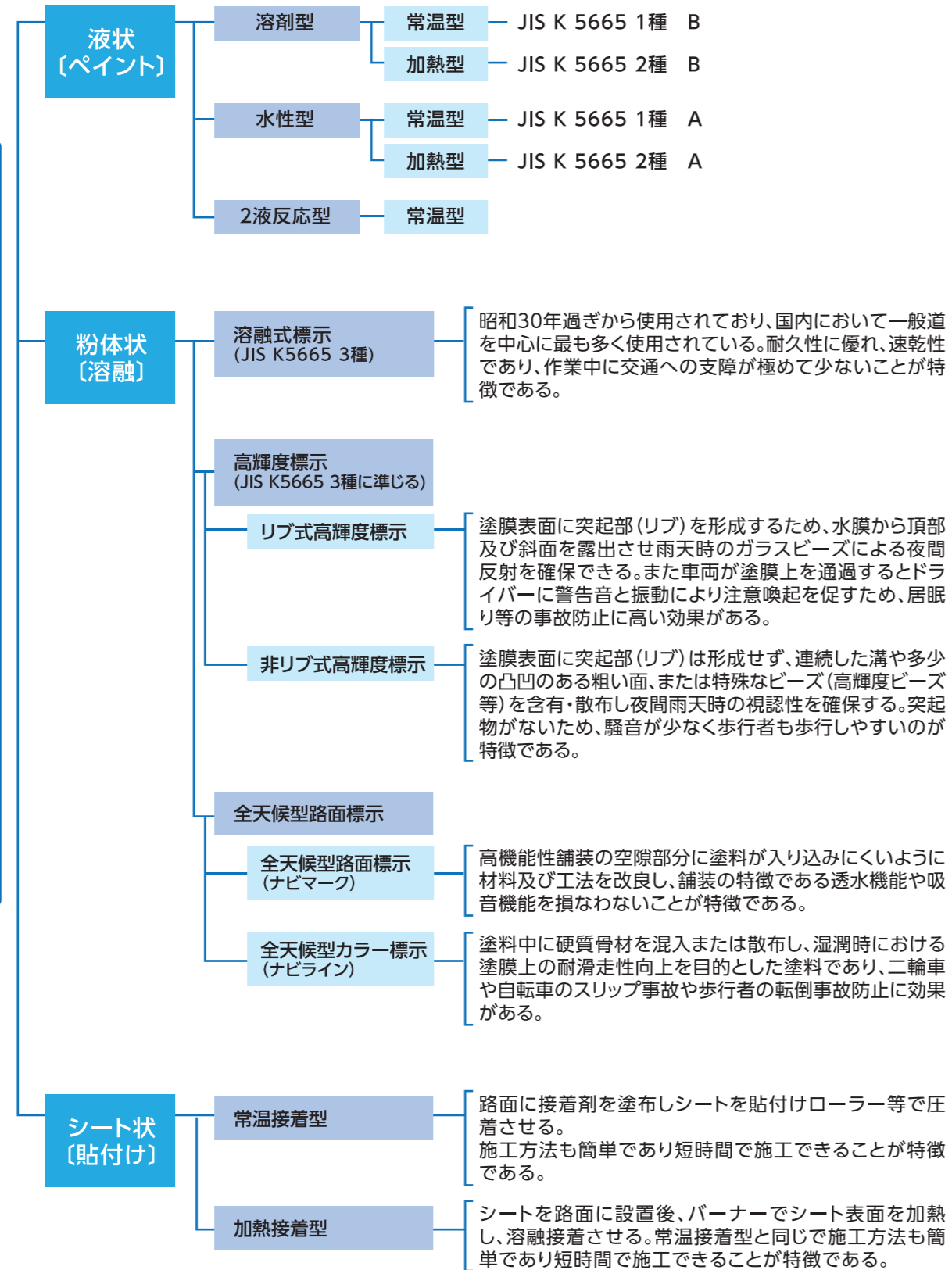


当協会といたしましては案内標識・標示のエキスパートとして東京都並びに各区市町村様へよりよい提案、協力を推進してまいりたいと思っております。

路面標示について

路面標示は、交通の案内、誘導及び規制を目的とし、交通事故の防止・減少を図り、昼夜を問わず鮮明に視認ができなくてはなりません。路面標示には、様々な特徴を持った製品があり、地域や道路事情等の理由から、材質や特性を考慮し、それぞれの用途に使い分けられて設置されているのが現状です。

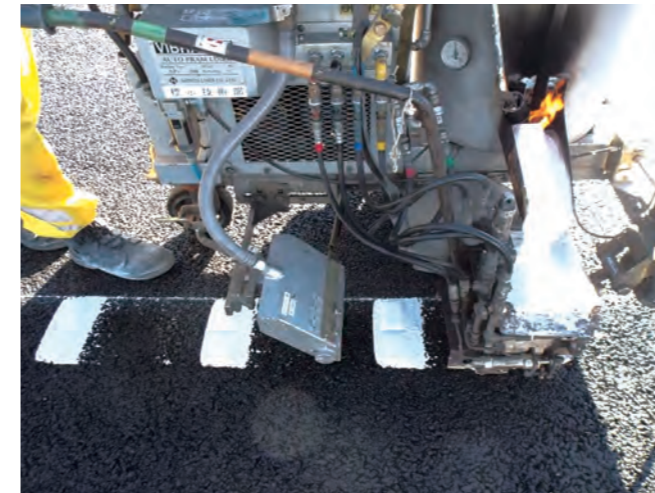
以下に、分類した路面標示の概要一覧を示します。



溶融式実線 15 cm幅施工状況



溶融式矢印施工状況



リップ式高輝度標示施工状況



溶融式文字施工状況



全天候型路面標示 (ナビマーク)



全天候型カラー標示 (ナビライン)

車両防護柵の重要性について

防護柵委員会では、歩行者を事故から守る物理的な道路附属物として横断抑止柵から車両防護柵へのグレードアップの推奨を提案してまいりました。

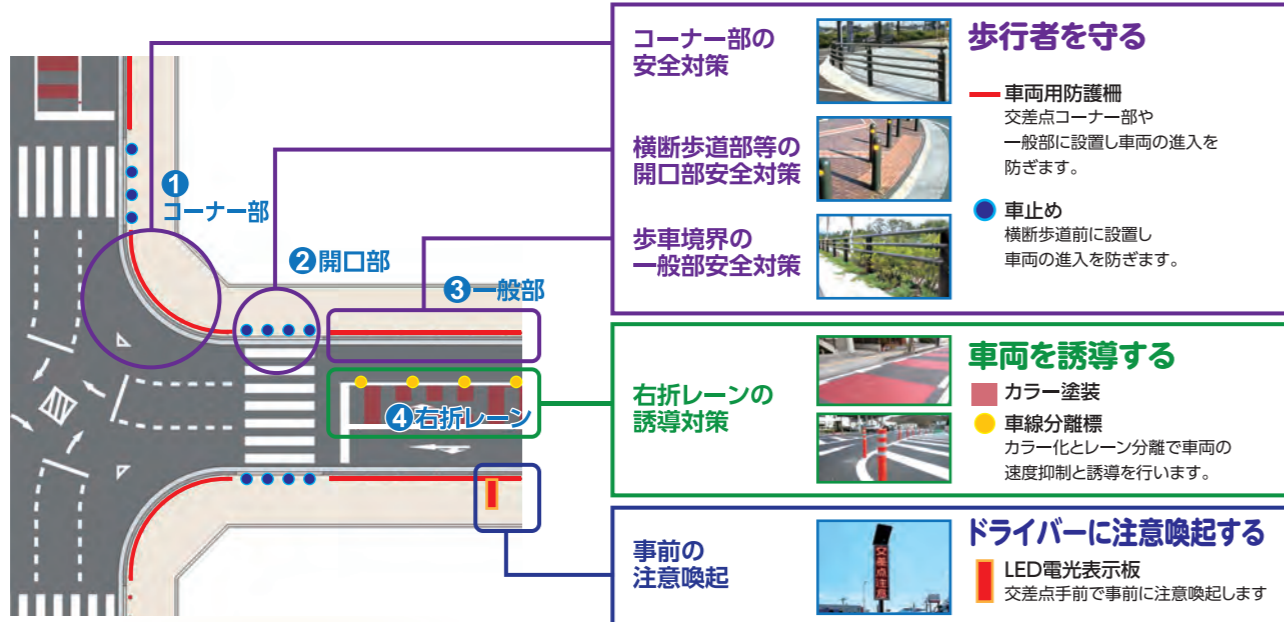
車両防護柵の設置区間または箇所としては「防護柵の設置基準・同解説」に記載されています。車両の歩道、自転車道、自転車歩行者道への逸脱による二次被害の防止を目的として、歩道等と車道との境界に車両防護柵を設置する区間として以下の箇所が定義されておりますので、都道幹線道路においては設置区間の対象になると思われます。

- ① 走行速度が高い区間などで沿道人家などへの車両飛び込みによる重大な事故を防止するために特に必要と認められる区間
- ② 走行速度が高い区間などで歩行者等の危険度が高くその保護のため必要と認められる区間

現在、普通乗用車においては車体の大型化、高排気量により、容易にスピードが出る状況にあります。そのなかでドライバーのモラル・交通法規に対する意識の高さに頼るだけでは交通事故から歩行者等を守ることが限界にあるのも事実であります。交差点部のみならず、交差点前後の直線部においても重大事故になる恐れのある区間として、車両防護柵の設置を推奨します。



今、求められているのは横断防止柵ではなく、歩行者を守る 車両防護柵の設置です。



私たちはあの事故を
忘れません。

交通事故から歩行者等の
交通弱者を守りましょう。



産経新聞より抜粋

交差点部周辺の車両防護柵の設置推進

(1) 基礎構造

車両防護柵の基礎は土中式と連続基礎式があります。

車両防護柵の連続基礎は延長が何m必要かとの質問を受けることがあります。日本道路協会 発刊の車両防護柵標準仕様・同解説(平成16年3月)には基礎寸法 H0.5m W0.85m L=10mで車両の衝突に耐えるとあります。(B種・C種の場合)
車両防護柵が交差点部で延長10mの連続基礎が設置出来ない場合は、土中式が考えられます。しかし、土中式の場合、地下埋設物と干渉することがあった場合、どうすればいいのか。土中式の根入れが確保できない場合、根巻きコンクリートで補強する考え方が車両防護柵標準仕様・同解説にあります。この考えを基に 支柱が短くなることを想定していくと 独立基礎のような根巻き基礎となります。下記がその考え方、計算です。一例として 車両ガードパイプは GP-CP-2Eで基礎サイズ『1.2×1.2×0.5』が導きだされます。但し、あくまでも道路管理者様の確認の上で基礎のサイズを決めてください。

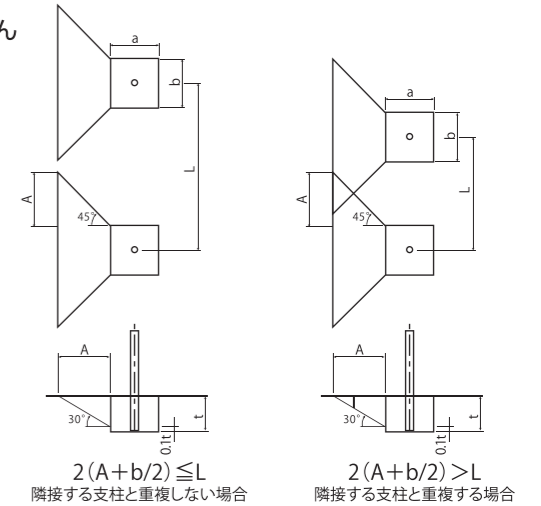
1. 概要

表記、車両ガードパイプGp-Cp-2E(特)の支柱基礎について検討する。
計算方法は、社団法人日本道路協会「車両防護柵標準仕様・同解説」(平成16年3月発行)の「ガードパイプ支柱の支柱基礎の計算例」(P130)による。
但し、「車両防護柵標準仕様・同解説」に独立基礎の仕様は認められておりませんので本計算書は根巻き基礎サイズの検討手法を用いた参考計算書となります。

2. 設置条件

防護柵仕様記号 : Gp-Cp-2E(特)
支柱形状 : $\phi 114.3 \times t4.5$
根巻き基礎形状 : $a \times b \times t = 1.2\text{m} \times 1.2\text{m} \times 0.5\text{m}$

支柱1本が関与する背面土量 : 2.14t (車両防護柵標準仕様・同解説P102 表-1.4より)
法面の影響なし : 水平地盤
地盤質量 : $\gamma a = 1.8 \text{ t/m}^3$



3. 根巻コンクリート基礎の検討

i) 基礎形状の仮定
 a (幅)=1.2m、 b (長さ)=1.2m、 t (深さ)=0.5m
コンクリートの単位質量 : $\gamma c = 2.3 \text{ t/m}^3$
コンクリート基礎の質量 : $Wc = \gamma c \times a \times b \times t = 2.3 \times 1.2 \times 1.2 \times 0.5 = 1.66\text{t}$

ii) 仮定基礎が関与する背面土質量の算定。
 $2 \times (A+b/2) = 2.76 > L (=2\text{m})$ より仮定基礎が関与する背面土量は隣接する支柱と重複する場合で検討する。
仮定基礎が関与する背面土量 : $V1 = 0.29\text{m}^3$
仮定基礎が関与する背面土質量 : $W1 = \gamma a \times V1 = 0.52\text{t}$
基礎全体の背面土の質量 : $W = Wc + W1 = 1.66 + 0.52 = 2.18\text{t} > 2.14\text{t} \dots \text{OK}$

4. 検討結果

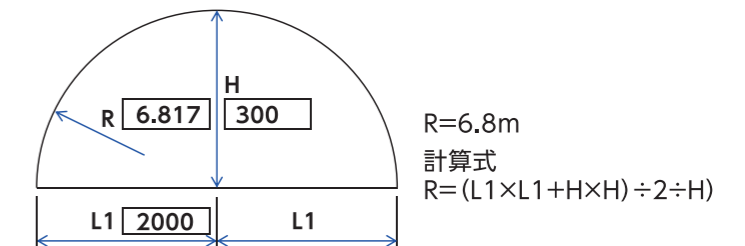
よって、支柱根入れ部は基礎形状(幅×長さ×深さ) 1.2m×1.2m×0.5mの根巻きコンクリートにより Gp-CP-2E(特)の構造に適合させることが出来ると思われる。

(2) 交差点部の車両防護柵R値計測方法について

交差点部が最も危険な箇所であり、車両防護柵の設置が必要と判断されます。

R部の設置に関する参考資料

右記の寸法を測ってR値を割り出し、R値を割り出します。厳密には支柱中心RとビームセンターRではR値が違います。その他 R値によって、または内Rか外R(支柱がビームの内か外か)によって弦長(ビーム長)が変わります。詳細については各防護柵メーカーと打合せてください。計算式はいくつかありますが、大まかなR値は 右記の計算方法で算出可能です。



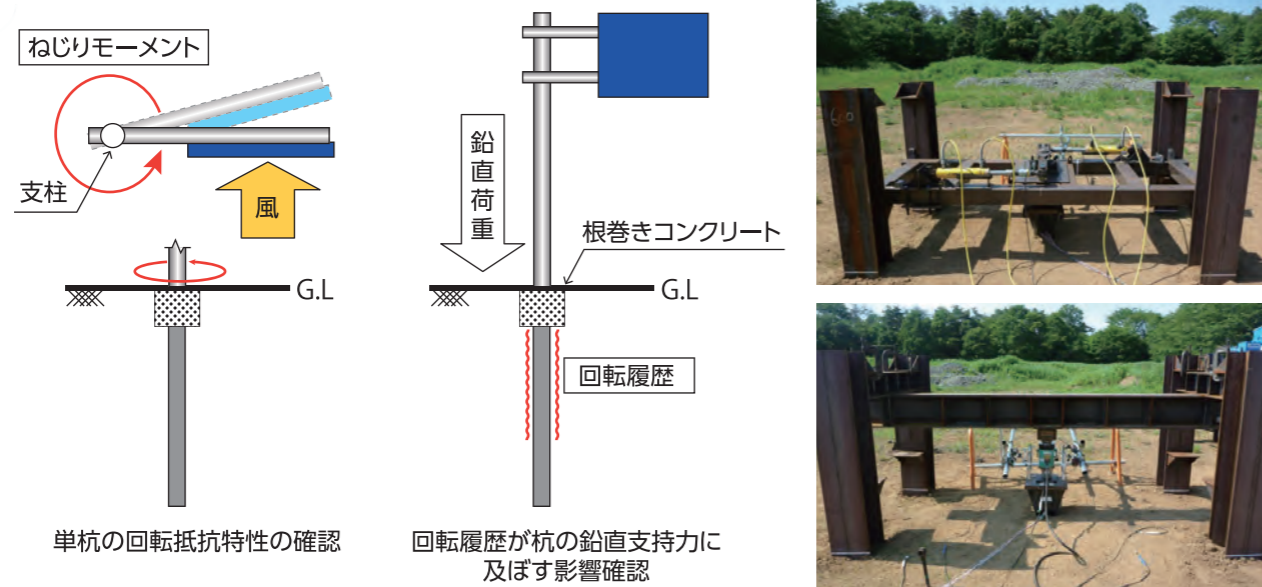
抵抗板付鋼製杭基礎について (オーバーハング式・オーバーヘッド式・交通情報板他)

現在、道路標識等に広く用いられている抵抗板付鋼製杭基礎ですが、本号では基本的な強度計算の考え方について御紹介させていただきます。

共同研究の実施

平成21年4月より、道路標識の基礎の性能評価法を確立することを目的として、国土交通省所管独立行政法人土木研究所及び一般社団法人全国道路標識・標示業協会が協定を結び、共同研究を開始した。従来、杭の回転抵抗特性が不明であることと道路標識の基礎の性能評価法が明確ではなかった。

図-1



単杭の回転抵抗特性の確認

回転履歴が杭の鉛直支持力に及ぼす影響確認

研究成果の反映に伴う設計の変更点

- 鉛直：砂地盤、パイプロ機施工で杭有効長が杭径の12倍であれば、摩擦杭であっても杭先端の抵抗力を考慮出来る。
- 水平：準拠する基準書の変更に伴い、計算式、許容水平変位量を10mm→15mmとする。
- 回転：回転は抵抗板のみで支持させ、適切な安全率(=3)を設定した。

杭基礎の安定照査

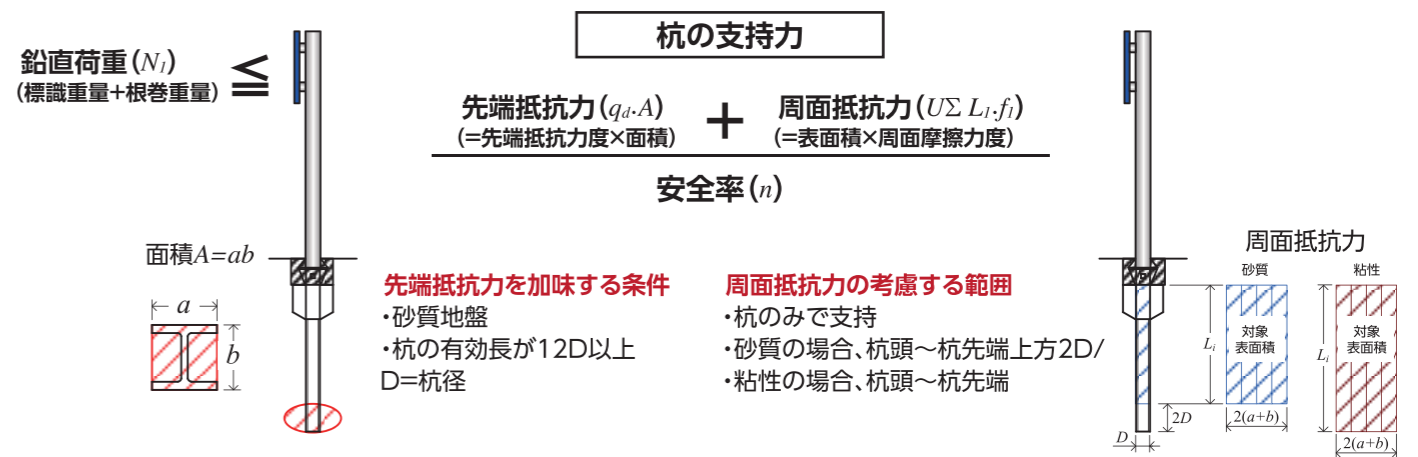
杭の安定照査は各基準のいずれも鉛直支持、水平変位の照査となっている。ただし、道路附属物を1本の杭で支持する場合、回転支持についても照査する必要がある。新技術の多くは杭基礎となっている。新技術を採用する場合、道路橋示方書によると、実験等により適切に検証されていることを基礎が満たすべき要件の一つとして規定している。

図-2 代表的な地盤反力法の考え

解析法	①極限地盤反力法	②弾性地盤反力法	③複合地盤反力法
計算モデル			
地盤の要素における荷重強度と変位の模式図			
備考	○根入れの短い剛な基礎に適用 ○基礎の変形との関係が明確でない	○基礎の変位に対応した計算が可能 ○地盤反力係数の定義が必要 ○多数の試験が必要	○変形と極限支持力を同時に評価 ○地盤反力係数の定義が必要

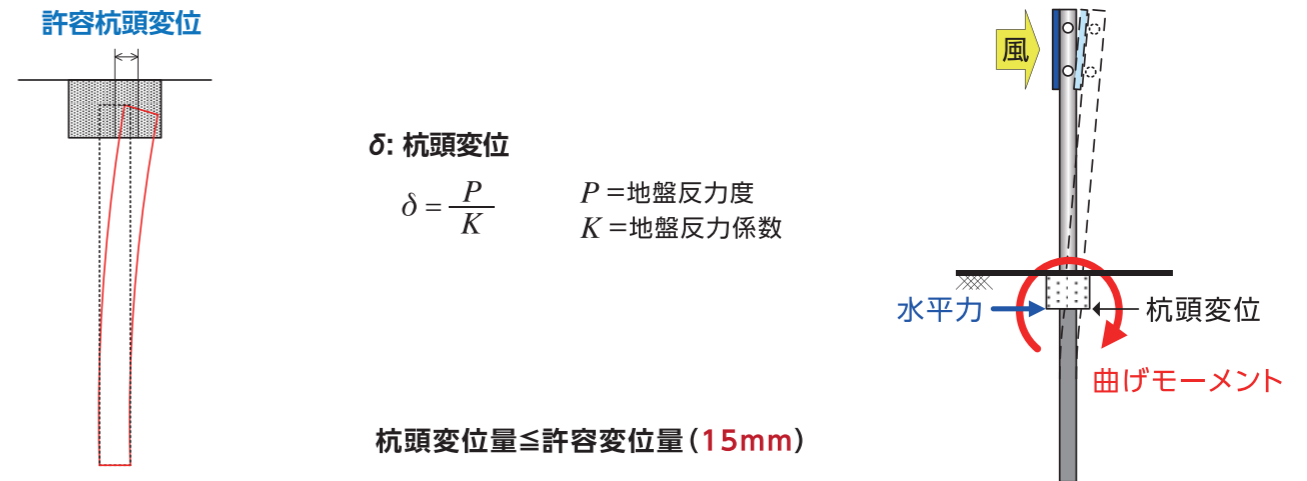
杭の押し込み支持力(鉛直支持の照査)

照査：鉛直荷重 $N_1 \leq$ 極限支持力 R_u / 安全率 n (=許容支持力 R_a)
設計根拠：土木研究所資料第4226号



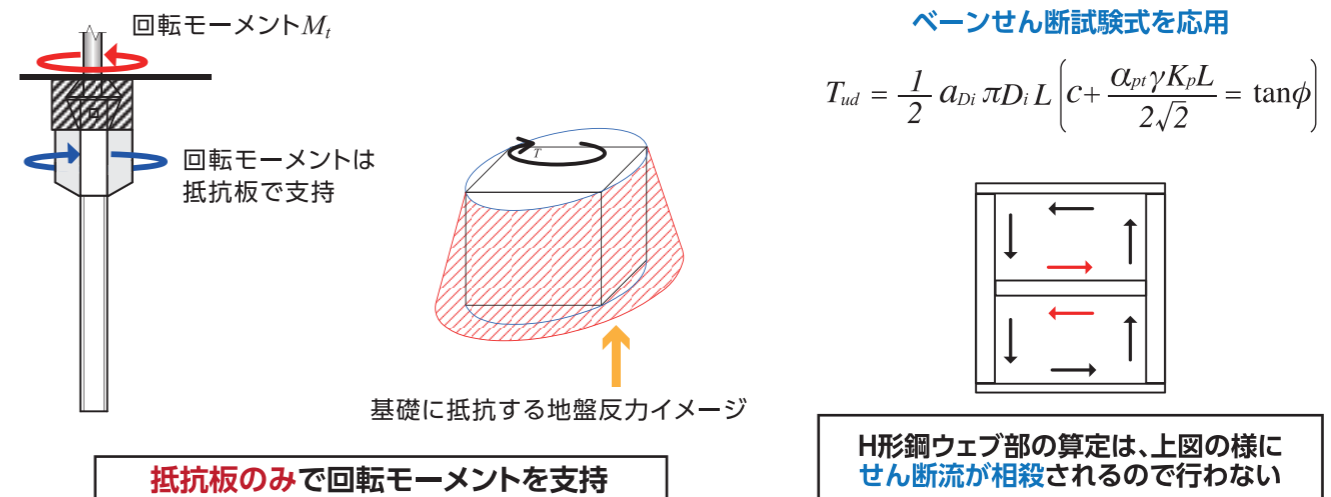
杭頭変位(水平変位の照査)

照査：杭頭変位 $\delta \leq$ 許容水平変位 δ_u
設計根拠：道路橋示方書・同解説 IV下部構造編(H24)



回転抵抗モーメント(回転支持の照査)

照査：回転モーメント $M_t \leq$ 極限回転モーメント T_{ud} / 安全率 n (=許容回転モーメント T_a)
設計根拠：土木研究所資料第4226号



お知らせ 引き続きコロナ感染対策徹底をお願いいたします。

令和2年度上半期主要活動報告

令和2年度通常総会の開催

令和2年5月12日(火) 東京都協会会議室にて、事前にお送りした議案書によりご審議をいただき開催しました。

現正会員数	63社
出席正会員数	63社
うち、	
委任状提出正会員数	25社
議決権行使書提出正会員数	30社(全議案賛成)

【議案】

- 第1号議案 令和元年度事業報告の承認を求める件
- 第2号議案 令和元年度収支決算報告の承認を求める件
- 第3号議案 令和2年度事業計画(案)の承認を求める件
- 第4号議案 令和2年度収支予算(案)の承認を求める件

上記議案を審議し、原案通り承認可決されました。



感謝状及び表彰状授与者一覧

通常総会において協会活動に対する感謝状及び表彰状が7名に授与されました。

- 協会会計担当として尽力されたことによる感謝状授与 1名
信号器材株式会社 足立 里香 様

- 協会活動に大きく貢献されたことによる表彰状授与 6名

事務局 副委員長	海老澤 豊 様
事務局 委員	田丸 顕平 様
道路標識委員会 委員	吉原 剛 様
道路標識委員会 委員	小峰 重哲 様
路面標示委員会 委員	仲澤 勝行 様
施工管理委員会 委員	新倉 歩 様

令和2年度活動予定

1. 要望活動の積極的推進

次の事項について、積極的に展開するとともに関係官庁に要望していく。

- ① 事業量拡大の促進
 - 道路標識・標示、反射鏡、防護柵、その他の交通安全施設に係る事業の調査点検を積極的に推進し、事業量拡大の促進に努める。
 - 交通局、港湾局等の部局へも積極的にPRを行い市場拡大に努める。
- ② 各種技術者制度の活用について
 - 「登録標識・路面標示基幹技能者」「路面標示施工技能士」「道路標識点検診断士」等の資格を専門業種として関係機関へ周知し、工事の専門性から分離分割発注の促進に努める。
- ③ 道路標識等点検業務の委託について、直接受託方式の検討と要望の実施
- ④ 交通安全施設工事の早期・平準化発注について(早期の要望活動実施)
- ⑤ 協会員優先指名の要望活動推進

2. 提案活動の積極的推進

環境と福祉の観点から、今後諸問題提起が想定されることに鑑み、道路標識・標示に関し、次の事項について、積極的に提案していく。

- ① 児童と高齢者の交通弱者対策(バリアフリー)への提案
- ② 自転車走行空間の整備への提案
- ③ 大型標識更新時代(メンテナンス)への対応

3. 政策提言活動の積極的推進

2020東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とし、観光立国実現に向けた道路標識及び路面標示の国際化を、全標協本部・支部と一体となり推進する。

- ① 指示標識407「横断歩道」の標示との整合性推進(二本線からゼブラへ変更)
- ② 道路案内標識における多言語対応の改善取り組みに努める。

4. 各委員会活動の充実、強化

各委員会の活動を活発化し、その運営を強力にバックアップするとともに積極的な推進を図る。

- ① 道路標識・路面標示等専門図書の発行、会報・名簿等の継続的出版
- ② ホームページの定期的更新と充実化
- ③ オリンピック組織委員会への技術職員の継続派遣
- ④ 標識BOXの積極的活用

5. 防災・減災対策への取り組み

- ① 災害用備蓄資材及び保管場所等の確保に努める。
- ② 支援マニュアルの策定と避難誘導標識及び路面標示の普及等に努める。

6. 社会貢献事業と慈善事業活動の促進

- ① 「子どもを守ろうプロジェクト」の推進
- ② 公益社団法人被害者支援都民センターへの協力

7. 講習会・研修会の開催

- ① 独禁法、品確法、暴対法等の遵守に関する講習会を全標協本部・支部連携の下、適宜実施する。
- ② 安全管理の徹底、品質管理の充実、労働災害の防止、技能の向上を図るため各種講習会、技術・技能研修会を適宜実施する。
- ③ 工場見学、新製品・新工法発表会等を催し見聞を広め、交通安全施設の考案改善に役立てる。

事務局

8. (一社)全標協本部・支部、関連業界団体との連携強化

当会は、全標協本部及び関東支部と特に密接な関係があり、全標協の原動力足りうるように、一層の連携強化を図る。

また、他県協会との交流を通じ協会活動の活発化を図る。

9. 行政機関との連携強化

行政機関との連携を強化するため官公庁等へ積極的に訪問するとともに、専門工事業の技術発信基地としての役割を果たし、事業の円滑な促進と協会運営の向上を図る。

10. その他

協会の目的及び使命達成のため随時必要な事業を行う。

■都議会 要望活動の回答書

<要望事項>

一 「防護柵 整備事業」への積極的支援について

日本の未来を担う子供達や交通弱者が、交通事故等にまきこまれて犠牲になる事故が多発しております。私たちは微力ではありますが、安全ノベルティ(下敷き)の寄贈やボランティアを通じ、各地域の安全安心にお役に立ちたいと日々活動を展開しております。つきましては、下記の事由を御理解の上、都道はもとより区市町村が管理する生活道路(通学路を含む)の防護柵整備を積極的に為されますようお願い申し上げます。

- ① 通学路等事故危険箇所における車両用防護柵の整備。
- ② 都道における防護柵の老朽化対応。(整備後30~40年経過)
- ③ 首都直下型地震等災害時に対応した防護柵整備。
- ④ 区市町村が管理する生活道路における防護柵整備。

【都の対応】

- 一 ① 現在、大津市で発生した交通事故を受け、園児等の移動経路における安全確保のため、警視庁や保育園等の関係者との合同点検を行っております。
この合同点検を踏まえ、事故の恐れのある箇所などにおきまして、車両用防護柵の新設や、歩行者自転車用柵などからより強度の高い車両用防護柵への交換を行ってまいります。
- ② 都道の防護柵の老朽化対策については、日常的な点検を行うとともに、路面補修工事を実施する際は、防護柵の老朽化の状況を確認して更新を行っている。
- ③ 災害時に対応した防護柵整備に関しては、国等の動向を注視していく。
- ④ 都は、交通事故防止を目的とした区市町村が管理する生活道路の防護柵の整備について、区市町村に対して財政的支援を行っております。

引き続き、誰もが安全、安心に利用できる道路の防護柵整備に取り組んでまいります。
令和2年度予算額 997百万円

(建設局)

<要望事項>

二 道路標識点検診断士の活用について

当協会におきましては、道路標識及び路面標示等に関して、専門技術者の育成に努めてきたところですが、本年1月31日付けで「道路標識点検診断士」が国土交通省の審査を経て、下記のとおり技術資格として登録されました。

(参考) 公共工事に関する調査及び設計等の品質管理に資する技術者資格登録簿

【資格名称】	【施設分野】	【対象業務】	【登録番号】
道路標識点検診断士	小規模付属物	点検	品確技資第287号
道路標識点検診断士	小規模付属物	診断	品確技資第288号

※小規模付属物は、門型標識以外の道路標識が対象となります。

この資格保有者は、道路標識の点検・診断業務に関する知識・技術を有するのみならず、道路標識の設計、施工、維持管理業務の実務にも精通し、豊富な経験を有するなど、老朽化対策の一環として実施される道路標識の点検・診断業務において、その担い手として十分な活躍が期待できる専門技術者です。

つきましては、道路標識の点検・診断業務において、当該資格保有者の積極的な活用を図るとともに、設計図書・入札説明書等への明示など必要な措置が講じられますよう、よろしく御願い申し上げます。

【都の対応】

- 二 道路標識点検診断士については、点検の質の確保において有効な資格と考えている。国などの動向や資格取得者数状況に注視していく。

令和2年度予算額 332百万円

(建設局)

点検診断士については、適切な道路標識の維持管理や老朽化対策に有効なものとして期待しており、国などの動向や資格取得者数状況等について注視していくとともに、今後とも適切に点検業務を推進してまいります。

(警視庁)

新会員紹介

社名 山王株式会社 東京営業所

当社は昭和47年に区画線設置工事の施工会社としてスタートし、今日では土木一式工事、建築一式工事、橋梁補修工事等、様々な業務を展開して参りました。今後もお客様に対する誠実さを忘れず、お客様により喜んでもらえるような商品を開発し、お届けし続けることで、社会貢献につなげられるよう社員一同努力してまいりますので、引き続き、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 深水 弘一

所在地 東京営業所
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 2-8-11-401
TEL 03-6264-8252 FAX 03-6264-8254
(本社：熊本県熊本市東区戸島西 5-5-57)

設立 東京営業所 平成27年開設
本社 昭和47年設立

資本金 5,000万円

事業内容 道路標識、道路標示・区画線、道路反射鏡、防護柵工事
橋梁補修工事、土木一式工事、建築一式工事
橋梁用埋設型伸縮継手装置の販売
環境対応型常温合材の販売
建設コンサルタント、測量業務 等





正会員名簿 (63社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住所	電話番号
(株)アークノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9301
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川523	042-552-9541
東興業(株) 東京支店	121-0836	足立区入谷9-18-27	03-5691-1010
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-4-12 京橋第一生命ビル3F	03-3271-2371
アトムテクノス(株) 東京営業所	101-0043	千代田区神田富山町18 西川ビル1F	03-3256-5450
(株)アトム 東京営業所	101-0043	千代田区神田富山町18	03-3525-4573
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎1-20-8 INOビル大崎(本社別館)	03-3495-0821
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷5-28-1-3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴェラーージュ205	03-5660-3984
三栄産業(株) 東京営業所	160-0022	新宿区新宿1-2-7 新宿東共同ビル7階	03-3355-2071
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋堀留町2-8-11	03-6264-8252
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区芝3-43-15 芝信三田ビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 安全施設事業部 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東第一支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
(株)セフティ西武 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町8-27-14	03-5947-5400
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121

会社名	郵便番号	住所	電話番号
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町39-11 シティヴィラ本町101号	03-5375-6031
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0005	台東区上野7-4-7 VORT上野7階	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株) 東京支店	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	169-0072	新宿大久保2-4-15	03-6457-3224
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 道路設備支店	141-0022	品川区東五反田2-20-4 NMF高輪ビル4F	03-3443-6401
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-1-6	03-3417-5658
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町7-3-22	03-5947-7567
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
リキ・トラフィック企画(有)	179-0074	練馬区春日町1-24-39	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680



賛助会員名簿 (24社)

会社名	郵便番号	住所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畑2-23-21	03-3850-6141
安治川鉄工(株)	103-0013	中央区日本橋人形町1-7-10 ツカコシビル7階	03-3668-6720
アトムクス(株) 道路事業部	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
大崎工業(株) 東京営業所	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京事業部	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
神東塗料(株) 営業本部道路施設部	136-8611	江東区新木場4-3-17	03-3522-2353
スリーエムジャパン(株) トランスポーテーション セーフティ事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1674
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3階	03-3585-2300
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
ニッタ化工品(株) 東京支店	162-0808	新宿区天神町10 安村ビル3F	03-3235-1751
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株) フィルム・シート事業本部	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)ノールディベール	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
(有)ハンダ	130-0025	墨田区千歳1-8-21	03-5669-1571
保安道路企画(株)	241-0021	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10	045-955-4311
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビルディング7F	03-3214-1552
(株)ライトボーイ	183-0025	府中市矢崎町1-39-1	042-319-0409

NOHARA Link ideas. Build future.
 思いをつなげ、未来をつくる。
株式会社アークノハラ
 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-11
 TEL: 03-3351-9301 FAX: 03-3355-0639
 URL: https://arc-nohara.co.jp

無人で行う車両通行規制
自発光 ソフドライジングボラード
 ~特殊樹脂製の電動昇降式車止め~

KIKUSUI CONSTRUCTION
 視覚障がい者誘導用ブロック Jリムーバー サイン事業

菊水建設株式会社
 平成29年2月 「株式会社キクテック」から事業継承し「菊水建設株式会社」としてスタートしました。

本社: 〒125-0062 東京都葛飾区青戸8-2-18
 TEL: 03-3690-1501 Fax: 03-3604-8373
 http://www.kikusuikensetsu.co.jp

SHINGOKIZAI 安全を通して社会に貢献する。
 老舗メーカーとしての歴史と技術そして品質。
安全・安心な道路空間をご提案します。

全天候型路面標示 案内標識 規制標識

信号器材株式会社 URL: http://www.shingokizai.co.jp
 東京本社 〒105-0014 東京都港区芝 3-43-15 芝信三田ビル 6F
 TEL 03-5418-5666 FAX 03-5418-5670

積水樹脂株式会社
 交差点、通学・通園路の安全対策をご提案します

東京都港区海岸1-11-1 (ニューピア竹芝ノースタワー5階)
 交通・景観事業部 TEL: 03(5400)1847
 https://www.sekisuijushi.co.jp/

カラー路面標示材 ジスラインスーパーカラー 鋼管芯材入り 弾性カバー車止め KDK-6

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS登録製品 登録番号 KK-070008-VE
POLE ANCHOR 100-V ポールアンカー100型-V

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS登録製品 登録番号 KT-190063-A
POLE ANCHOR ROOTS ポールアンカー ルーツ

日本地工株式会社 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋 2-1-2 都市環境事業部 TEL.048-283-1115

鋼製基礎専門サイト 検索

ROADVIEWER (NETIS登録: CG-190014-A)
 ロードビューアー

スマホとAIを使って効率的な維持管理を実現

宮川興業株式会社 TEL: 03-3407-1002
 東京都渋谷区渋谷1-20-28 http://www.miyagawa-co.com/

